

# 健康テラス

がんばれ! にっぽん! コロナに負けるな!!

## 急性腎不全について

急性腎不全とは、何らかの原因により、腎臓の動きが急激に低下した状態です。その結果、水分の蓄積や電解質の異常を認めます。

症状として、尿量減少、全身倦怠、吐き気などがあります。急性腎不全の原因には、①腎前性、出血や脱水などにより腎臓への血流が低下し、機能低下した状態。②腎性、急性糸球体腎炎や急性間質性腎炎などの病気。薬物、毒物などの有害物質。これらにより、腎臓そのものが障害を受けた状態。③腎後性、腫瘍、前立腺肥大などにより尿路が閉塞した状態。

急性腎不全の治療としては、原因により異なりますが、腎前性であれば、輸液や輸血など。腎性であれば病気の治療、有害物質の投与中止およびその治療。腎後性であれば、尿路閉塞の解除。いずれにしても、原因に対して適切な

治療を行えば、急性腎不全は、回復することが出来ます。ただ、自然に回復することは、ほとんどありませんので何かあれば(急な体重増加、浮腫、全身倦怠感など)病院を受診してください。

慢性腎不全(数年から数十年の経過で進行する)は、治療することはありませんが、急性腎不全は、きちんと、適切な治療を受ければ(入院治療が原則ですが)、回復する病気です。



平井内科  
平井 義修 先生



## 慢性閉塞性肺疾患(COPD)とは

COPDとは、従来、慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれてきた病気の総称です。タバコの煙を中心とした有害物質を長期間吸入することで、空気の通り道である気道(気管支)に炎症が起き、咳や痰が出たり、気管支が狭くなることで空気の流れが低下します。また、気管支が枝分かれした奥にあるブドウの房状の小さな袋で、酸素の交換を行う肺胞が破壊され、肺気腫という状態になると、酸素の取り込みや二酸化炭素を排出する機能が低下します。

COPDではこれらの変化が併存しているため、慢性の咳や痰、体動時の息切れが主な症状ですが、喫煙を続ければ、確実に進行し、日常生活が制限され、栄養障害、骨粗鬆症、心血管疾患など全身疾患を併発して、生命予後は悪化します。長期間にわたる喫煙習慣が主な原因で、別名タバコ病と呼ばれています。

COPDの患者数は全世界的に増加しており、我が国では、約530万人の患者が存在すると推定されておりますが、その大多数(500万人以上)が診断されないままとなっております。

喫煙者の15~20%がCOPDを発症すると言われ、また、COPDの患者の90%は喫煙歴があると言われております。よって、病気が進行する以前の早い段階でCOPDを発見して、対策を立てていくことが重要です。COPDの予防や進行を遅らせるには、ただちに禁煙することが第一です。



そのだ内科クリニック  
苑田 文成 先生



## ジェネリック医薬品を使ってみませんか?

### ジェネリック医薬品とは

先発医薬品と同等の品質で製造販売される低価格のお薬で、厚生労働省も使用を推奨しています。病院・薬局でジェネリック医薬品を希望すると、自己負担額が軽減されます。

